

# 国分寺市にふるさとをつくる会

178号

平成29年1月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 前島 征武

〒185-0032

国分寺市日吉町一丁目9番地13

電話 042-322-1964

## 新しい年を迎え

### 謹んでお慶び申し上げます

(特非)国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 前島征武

昨年は、特定非営利活動法人国分寺市にふるさとをつくる会(略称ふるさとの会)が充足して15年経つことから、関連7団体と結束し継続を願い、確認事項6項目について締結しました。締結はふるさとの会が幹事団体となり、多摩に歩く会・日吉町町内会・ふるさとの森自然観察会・里山づくり仲間の会・森の教室インストラクター会・都市緑化を考える会・防災推進の街づくり仲間の会です。

この出発は、エックス山を中心に自然林を保全し周辺の伝承を残し、周辺の防犯・防災と野川源流自然再生を願う活動からです。これは、活動者と支援者570名の方々に支えられています事から厚く御礼を申し上げます。

さて私は、今年で8期16年間の代表を務めさせていただき、昨年に都立多摩総合病院に42日間入院と、その後はリハビリを続けていることから区切りと思っております。

つきましては、今年6月総会をもって新体制の発足をめざしています。皆様のご健勝を願い、新年のご挨拶とします。

## 「こいがくぼ」の由来について

ふるさとの会理事 村瀬方郎

こいがくぼは漢字で現在「恋ヶ窪」と書きます。恋ヶ窪とは中世初期に鎌倉街道の宿駅があり、遊妓もいたことにより起こった地名といわれています。恋ヶ窪の地名を有名にした悲哀物語には、東福寺の「傾城墓由来」の石碑にあるように、恋ヶ窪には幾多の妓楼の中にあさ妻太夫という遊女が、畠山重忠の寵を受け、重忠が平家の追討にて西国で戦死したとの偽りをあさ妻太夫に告げた。太夫は悲哀の情にたえず、終に自刃した。とあります。

また、熊野神社の歌碑には、「朽ちはてぬ名のみ残れる恋ヶ窪今はた訪ふも知記りならずや」と聖護院道興准后が文明18年入間への途中、恋ヶ窪にて御歌を賜った。「こいがくぼ」は、鯉ヶ窪と呼ばれた時代もありました。鎌倉時代には鎌倉街道が通っており、この街道に沿って宿場町があり、窪地の池に鯉を養い、往来の客に鯉料理を提供したことから、「鯉ヶ窪」と呼ばれたとする説です。姿見の池の鯉を見ていると「鯉ヶ窪」の方が実感わくから不思議です。

## 明けまして御目出とうございます

ふるさとの会理事 岡本浜夫

本年は、“ふるさとの会”の創設者で多くの功績を残された前島理事長が、6月総会の間をもって職を辞され、新体制へと引き継ぐことになりました。“ふるさとの会”は、エックス山を市民の憩いの場と、子どもたちが自然に触れあえる貴重な財産として残すため、前島理事長が先頭に立って、行政・議会との折衝等に精力的に取り組んで、築いて来られたものです。

これらの熱意と行動が行政を動かし、国分寺市がこの樹林地を買い取るようになったのです。また、関連団体の体制や組織を構築し、運営が組織的にできるようにされました。

奥様を最大のブレインにして、現在の礎を築かれたご功績に、感謝と敬意を表す一人です。

前島理事長が構築された路線を引き継ぐことは、並大抵のことでできるものではありません。この一年を新体制作りの正念場と捉え、役員・スタッフ並びに会員全員とともに、新しい“ふるさとの会”造りの一助が担えればと、心に誓う思いです。

## 原点にもどって社会貢献を目指し!

ふるさとの会副理事長 白木昭憲

ふるさとの会は、設立目的を「自然環境整備等の事業を行い、市民に豊かな環境を提供し、心豊かなまちづくりの推進と次世代に残せるふるさとづくりに寄与する」と掲げ長年取組んで参りました。

他方、地球環境は日々変動・悪化し、人類の生存にまで警鐘を鳴らしています。そのような状況下、私たちの行動は微力ではありますが、不可欠と誇示せざるをえません。

一方次世代を担う子ども達の自然体験は、国立オリンピック青少年総合センターによる「青少年の自然体験活動等に関する実態調査」によりますます低く、国の答申等に、体験活動の充実が求められています。

私達が長年取組んでおります「森の自然塾」「指導者養成講座」の役割を痛感し、取組んで参ります。

## 新春の夢

ふるさとの会監事 縄田敬二郎

会員の皆さまにはお健やかに新春をお迎えのことと謹んでおよろこび申し上げます。

当会は本年、創立16年目を迎えました。現在会員数500名余、関連7団体と共に国分寺市のX山を中心として積極的な自然活動を行って参りました。X山は当市に残された貴重な自然樹林地であり、住民も子供達も遊び、学べる財産です。

平成19年「西恋ヶ窪緑地整備方針」が発表され、一部「萌芽更新」が実施され、周辺の木々も切られ大きく変化しました。東北大地震後、作業が中止していますが今後の動きに注意が必要になります。

約10年を経た、X山の整備方針を見直す時期が来たのではないかと思います。国分寺市民の共有財産の美しい山「X山」を守り育てるのが、当会活動の原点であり目的でもあります。ご協力頂き行動して参りたいと思います。

## 新年にあたり

ふるさとの会監事 金澤誠一

あけましておめでとうございます。過去を振り返ってみると早いものでふるさとの会に参加して15回目の正月を迎える事が出来ました。

始めたころは、暑中の森の清掃、汗だくになりながら励んでいました。昼食後、森に入ると外気との差が数度あり、涼しい風が吹き抜け、もうすこしがんばろうという雰囲気、秋には、今は萌芽更新等で裸になってしまったが、木の名前は忘れたが、円形に真白な花で劇場のスポットライトが当たり、踊りさんが今にも飛び出して来るような味があり、立ちすくんだ記憶など甦ってきた。都内でも少なくなった森を、市と協力して、今後皆に親しまれ人々の記憶に残るようなふるさとの森づくりにしたいと、願っています。



**キャンドルとリースと  
クリスマスソング**

自然塾リーダー 伊達人教

12月の自然塾はグラスキャンドルとクリスマスリースづくり、それに木の実の話とクリスマスソングを歌いました。リースはツルの輪に森で拾ってきた木の実や、ドングリや松ぼっくりを張り付けて作りました。なかには20cmもある大きな松ぼっくりもあり、子供達は、おおはしゃぎです。キャンドルもリースも個性のある作品を、しっかり作りあげました。最後にキャンドルに火を灯しクリスマスソングを歌いました。回を重ねるごとに、スタッフのチームワークの良さが発揮されています。富村さんの木の実はわかりやすく、長谷サントはサントさんもビックリのはまりようでした。今年も子供たちから元気もらった1年間でした。森の自然塾はこの素晴らしいスタッフと子供達で笑顔と歓声があふれる場所、楽しい時間を共有する場所、自然をしっかりと学習する場所にしたいものです。

**「総合学習」サポートの  
お礼の手紙を頂きました**  
ふるさとの会では、小学校の総合学習やサマースクールのサポートを行っていますが、10月に実施しました、国分寺市立第4小学校の子供たちから、お手紙を頂きました。その一部を抜粋し、ご紹介致します。  
なお、サポートには「全国体験活動指導者認定委員会」認定の「NELリーダー」「NELインストラクター」があたっています。

**ぼくは、木のべんきょうを、  
やったのが、おもしろかったです。  
なぜかという、木のこ  
とを少しだけ知りたかったです。  
一番いんしょうにのこった  
のは、木の高さを計ったこと  
です。**  
3年

**木はただ立っているだけだ  
と思ったけど、どしゃくず  
れが起きにくくなったり、  
にさんかたんそから、さん  
そにかえたりするので、木  
はとても大事だと思いました。**  
B君

ホームページをご覧ください。  
・np0-kokubunzifurusato.jpまたは、  
・国分寺市ふるさとをつくる会  
を検索ください。

**1月行事予定**

- 1月7日(土) ふるさとの会理事会  
14:00 恋ヶ窪公民館
- 11日(水) 森の教室指導者養成講座  
9:00 恋ヶ窪公民館
- 11日(水) 森の教室運営委員会  
13:30 恋ヶ窪公民館
- 14日(土) 幹事団体執行部会議  
10:00 恋ヶ窪公民館
- 14日(土) 合同連絡会議  
13:30 恋ヶ窪公民館
- 14日(土) 野川源流自然再生設立準備会  
15:30 恋ヶ窪公民館
- 15日(日) 環境ひろば  
10:00 市民プール3階会議室
- 21日(土) 日吉町町内会定例会  
13:30 第五小学校 ランチルーム
- 22日(日) 防災推進の街づくり仲間の会  
14:00 第九小図書室
- 29日(日) 姿見の池ホテルの会作業  
9:30 姿見の池
- 29日(日) 姿見の池ホテルの会定例会議  
13:30 泉町都営住宅集会所
- 31日(火) 会報配布準備  
14:00 恋ヶ窪公民館 (印刷は13:30~)
- 31日(火) 広報委員会  
15:30 恋ヶ窪公民館

**防災推進の街づくり仲間の会「防災講演会」について**

副代表 鹿島義之

防災推進の街づくり仲間の会主催の初めての防災講演会を、平成28年12月23日(金)に、国分寺労政会館で開催することが出来ました。  
講師は、国立研究開発法人・防災科学技術研究所・研究員佐々木智大氏に講演を依頼し、テーマは「首都圏直下型地震の危険性」「各種建物の耐震性実験による評価」で、当日は防災について関心が高く、多数の方に参加頂き、そして熱心に聞いて頂き、3時間の講演会を終了することが出来ました。今回の講演では、日本は地震大国で、いっどこでも発生し、想



定外の被害となる。そのためには、いろんな減災や人命を安全から守る準備を、日頃からやるのが大切と感じました。まず出来ることから、やってみましょう。

**国分寺市環境シンポジウムのご案内**  
日時：平成29年2月4日(土曜日)  
午後1時30分開演(午後1時開場)  
会場：国分寺Lホール(国分寺駅ビル8階)  
定員：120名 直接会場へお越ください。

**テーマ**

**『国分寺の水辺を考える』  
～“緑と水のネットワークの構築”  
に向けて～**  
連続した緑と水“緑と水のネットワーク”は、私たちだけでなく生きものの生息空間としても欠かせないものです。玉川上水とその分水網※、かつては台地上を網の目を縫うように存在した水路は国分寺の原点です。  
今も多摩川の原水が流れる砂川用水をはじめ、恋ヶ窪用水(跡)や姿見の池、お鷹の道・真姿の池湧水群、そして野川へと続く“国分寺の水辺”について、改めて現状を検証し、将来に向けての保全や復元について、私たちに何が出来るか、一緒に学び、考えてみませんか。  
※玉川上水・分水網の保全活用プロジェクトは平成28年12月7日に「未来遺産」に登録決定しました。

信州の自然を取入れています  
建築コンサル  
(ふるさとの会会員無料相談)  
賛助会員 文京区向丘1-5-7  
**(株)大気一級建築士事務所**  
電話 03-3812-6236  
FAX 03-3812-6623

知事登録  
般-24第118003号  
**一般建築お引受**  
田中工務店  
八王子市美山町1847-1  
電話 042(651)1285  
FAX 同

エックスやま  
本社はX山に位置します  
自然環境保護に賛同  
賛助会員 TEL 042-321-5441  
国分寺市日吉町4丁目13番2  
**中央システム技研(株)**  
代表取締役 川野 誠  
(長野県下伊那郡出身)